

社会貢献で起業 成長モデル着々

教育や福祉、育児、貧困対策などの社会問題を解決する「ソーシャルビジネス（社会事業）」の分野で、一定の成長を実現するベンチャー企業が出てきた。社会事業は一般のビジネスに比べ、理念と成長の両立が難しいとされてきた。経営感覚を備えた社会事業の起業家を育成・輩出しようとする動きも広がり、新たなベンチャービジネスの領域として存在感が高まりつつだ。

自閉症など発達障害者の就労を支援するカイエン（東京・千代田）。秋葉原にある訓練施設では10人前後の若者がそれぞれ

行政以外の収入源確保



訓練中の若者と話すカイエンの鈴木代表

れパソコンに向き合う。アンケート結果の模擬画面からデータの分析スキルを身につける訓練だ。「順調そうだね」。鈴木慶太代表（36）が声をかけると、作業中の20代男性は少しはにかんだ表情で「はい」と答えた。カイエンは2009年に創業した。今月初めには5カ所目の拠点を横浜

市内に開くなど、ここ1、2年で成長軌道を歩み始めた。14年12月期の売上高見通しは約3億円で黒字経営を続けている。元NHKアナウンサーの鈴木代表は経営学修士号（MBA）取得で米国に留学する直前、幼い息子が発達障害だと診断さ

成長を志向するソーシャルビジネスが増えている

企業・団体	内容
カイエン（東京・千代田）	発達障害者の就労支援。米MBA取得者が起業
アズママ（横浜市）	近隣ママの助け合い支援。大手企業経験者が起業
クロスフィールズ（東京・品川）	企業の人材を新興国のNPOに派遣し、新興国の課題解決と企業の人材育成を支援。コンサルタントが起業
ウィルモア（東京・中央）	食物アレルギーに関する検索アプリを提供。ビジネスコンテストで注目された
こころみ（東京・渋谷）	コミュニケーションを重視した高齢者見守りサービス。投資ファンド勤務者が起業

れた。米国滞在中に就労支援の事業モデルを検討し、帰国後に起業した。就労支援は行政から障害福祉サービスの報酬を得る事業だが、訓練だけで実際に職を見つけることが難しい。カイエンは

企業にコンサル

就労支援は行政から障害福祉サービスの報酬を得る事業だが、訓練だけで実際に職を見つけることが難しい。カイエンは

震災機に人材増える

NPOの支援も活発

「ここ数年は社会貢献意識の高まりと（ソーシャルビジネス）志望者の質の向上を感じる」。社会起業家支援のNPO法に、一部の若者が既存産

人、エティック（東京・業や働き方に対する価値観を変えつつあった。さらに東日本大震災で社会貢献意識が高まり、ソーシャルビジネスに飛び込

安を覚える大学生のコミュニケーション訓練や職業訓練など一般向けの事業にも昨年進出した。「まず当社が一人前にならないと」。鈴木代表は5年後をめどに、10億円規模の売上高を目指す。

アズママ（横浜市）は昨年4月、地域の会員が子供の送迎や預かりで助け合う「子育てシェア」サービスを始めた。自らも子育て中の甲田恵子社長（38）は、インターネット接続サービス大手やベンチャー投資会社の勤務を経て09年にアズママを創業。試行錯誤を重ね事業モデルを築いた。例えば会員が「残業で

保育園の迎えに間に合わ
ない」とサイトに入力す
ると、同じ保育園に子供
を預ける別の会員らにメ
ールで配信。「私行ける
よ」とメールを返信すれ
ば手助けが成立する。助
けられる人がいなければ
ママサポーター（現在4
00人）が駆けつける。

手軽さで利用増

助けられた際のお礼は
1時間500円。お金を
払うことでむしろ頼みや
損害保険も整えた。登録
者は約9千人と急拡大。
14年10月期の売上高は1
億円を超える勢いだ。月
目標に掲げている。

んだ社会人もいた。
エティックは今春、新
たな社会起業家の育成プ
ログラムを始めた。投資
会社と協力してビジネス
モデルの仮説・検証法を
伝授したり、資金獲得や
企業との提携でプレゼン
テーションの機会を提供
したりする。3年で10

数回の残業時、娘の迎え
で利用する東京都在住の
30代女性は「同じ保育園
のママ友達が助けてくれ
るので安心」と話す。

子育て支援のため会員
の母親個人からは手数料
をとらず、団体契約した
マンション管理組合や学
習塾からシステム利用料
を得ている。子育てシェ
アのほか、親子の地域交
流行事、企業のマーケテ
ィング支援も手がける。
「提供した価値で得た
収入を社会に再投資して
循環させたい」と甲田社
長。子育てシェアで20万
人の利用者と1万人のマ
マサポーターを3年後の
目標に掲げている。

0社の輩出を目指す。

ソーシャル・インバ
スメント・パートナーズ
（東京・港、白石智哉代
表理事）は昨年、社会事
業のベンチャーやNPO
を対象にした基金を創設
した。第1弾として、小
学生の放課後の活動を支
援する放課後NPOアフ
タースクール（東京・港）
の支援に乗り出した。
数千万円単位の資金提
供に加え、事業・財務計
画やマーケティング、組